

あらゆるボードルームでのスクリーン・マネージメント シンプルに、素早く、シームレスに

2021年3月17日



会議室の中でもVIPな存在であるボードルーム。

トップ顧客との契約締結、将来の戦略についての議論、会社の将来を導く意思決定などを行う必要があるときには、ぜひとも使いたい部屋です。

この会議室は、プロフェッショナルでプレミアムな映像やコンテンツをサポートし、ピクセルパーフェクトで、グラフィックを最高の色で表示し、使いやすいものでなければなりません。使う人の延長線上にあるものでなければなりません。

[ボードルーム](#) にスクリーン・マネージメント・システムを追加することで、あなたのブランド体験をサポートするために必要な wow factor を生み出します。

この部屋は、基本的なコラボレーションやコンテンツ共有以上のものであり、コンテンツ体験です。

いつでもどんなソースでも使用でき、レイアウトを簡単に切り替えられ、適切なコンテンツが意図した通りにスクリーンに表示されることを、ITやファシリティチームの助けを借りることなく、簡単なボタン操作で実現できなければなりません。

[スクリーン・マネージメント・システム](#) は、情報コンテンツを次のレベルに引き上げるものです。

すべてのコンテンツを取り込み、処理、変換、拡大縮小して、会議室のスクリーン（または大規模な複数のスクリーン）に配信します。

あらゆるタイプのコンテンツに対応するソリューション

ラップトップから共有されるプレゼンテーションであれ、スマートフォンからのビデオであれ、

役員室でのビジュアル体験は、トップの顧客やステークホルダーにとって完璧なものでなければなりません。

BYOD や BYOM (Bring Your Own Meeting) コンテンツをノートパソコンやモバイル機器から共有するには、

Barco ClickShareやClickShare Conferenceのような簡単なワイヤレスコラボレーションソリューションが必要です。

わかりやすいユーザーエクスペリエンスにより、どのデバイスからでもフルスクリーンの共有が簡単にできます。

どのコンテンツを画面に表示するかは、モデレーション機能を使って決定したり、黒板や注釈機能を使ってアイデアを出したりすることができます。

会議室でのビジュアル体験をプロレベルにアップグレードしたい場合は、

PDS-4K のような [スクリーン・マネージメント・システム](#) を追加することができます。最大で 4 台の独立したディスプレイを管理することも可能です。

- Barco **PDS-4K** のようなプレゼンテーションスイッチャーは、その**圧倒的な使いやすさ**から、誰でも簡単に使うことができます。タブレットやスマホを使って直感的にソースやレイアウトを切り替えられるので、プレゼンターがストーリーを完全にコントロールできます。技術スタッフやプレゼンターへの専門的なトレーニングも必要ありません。
- PDS-4K を使えば、**静止した背景に動画や写真、プレゼンテーション**を表示して、魅力的なレイアウトをデザインすることができます。通常は画面全体を使ってコンテンツを表示しますが、プレゼンテーションスイッチャーを使えば、PiP（ピクチャー・イン・ピクチャー・レイヤー）を追加することができます。Barco の技術は、企業のブランディングを適切な色とサイズで表現できるように開発されています。プロフェッショナルなプレゼンテーションレイアウトで、株主や社外パートナーなどの最も重要な聴衆をも感動させることができます。
- コンテンツやソース間の**柔軟でシームレスなトランジション**は、あなたのプレゼンテーションと同様に完璧なものです。PDS-4K は、クラス最高の処理能力を持ち、ビデオの完璧なリップシンクを保証し、あらゆるタイプのコンテンツに最高の画質を提供します。会社のビデオは完璧に再生され、独特の快適な視聴環境と、役員室にいる誰もが最高の視覚体験を得ることができます。1台のユニットで複数のディスプレイを駆動でき、さらにエンベッドオーディオを Dante™ ストリームに変換できるため、最高の 4K 体験で聴衆を感動させることができます。



シンプルかつ高性能

ボードルームのセットアップに、お客様の視点に立ったプロフェッショナルスイッチャー PDS-4K を加えることは、セットアップを複雑にしたり、管理を難しくしたりするものではありません。

むしろ、小さなコントロールルームや AV/IT クローゼットに設置されているビデオウォールコントローラーの必要性を減らすことができます。

同梱されているキューイングソフトや外部機器制御ソフトを使えば、フロントパネルのボタンを押すだけで、部屋にあるすべての機器を管理することができます。

カスタムプログラミングには、Event Master Toolset を使用し、ツールセット、ハードウェアコントローラ、またはモバイルデバイスから直接コントロールすることができます。

サードパーティのコントロールデバイス用にカスタムユーザーインターフェースを構築することは、当社の API によってサポートされています。

これにより、カスタマイズされたレイアウトの切り替えが、個人のデバイスからでも非常に簡単かつ直感的に行えます。

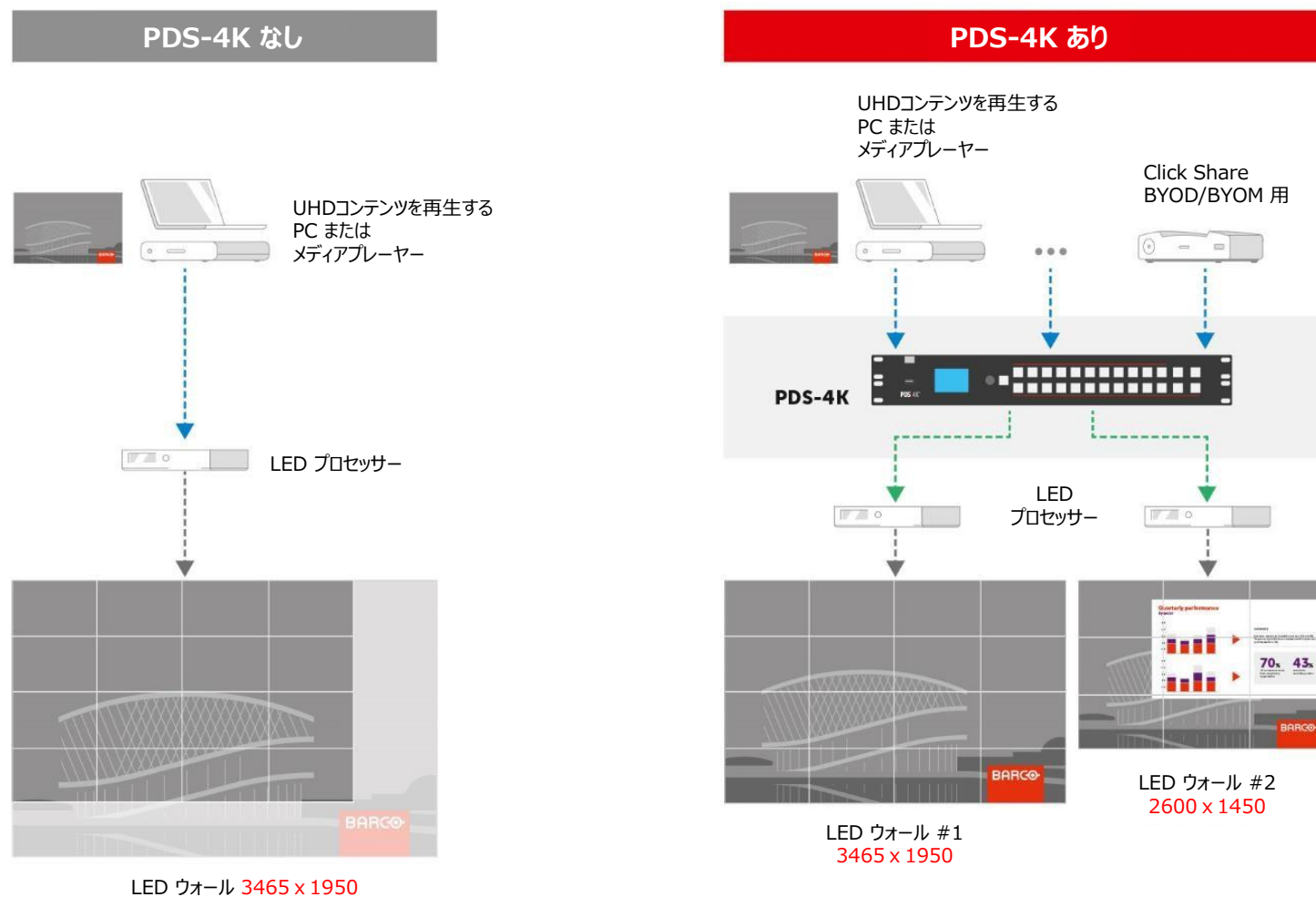
ボードルームでの PDS-4K セットアップの [ビデオ](#) を見てみましょう。

このシンプルさは、最大 2つの 4K 出力を持つメインスクリーンと、コンテンツのみを表示するサイドモニターに対応する、非常に優れた機能につながっています。

また、2つの [LED ウォール](#) を独立して駆動し、同じコンテンツを表示させることもできます。

実際、役員会議室の LED ウォールの前に PDS-4K を追加すると、LED ウォールを最大限に活用することができます。

PDS-4K は、AOI (Area Of Interest) 機能、豊富な入出力端子、スムーズな画像切り替えなどの多機能性により、より信頼性が高く、柔軟で管理しやすいソリューションを提供します。



AOI 機能を使用することで、LED の解像度に正確に合わせて出力のサイズを調整し、どのデバイスでも理解できる標準的なタイミングで送信することができます。もちろん、有名な Barco Athena™ スケーリング技術により、すべての入力 は AOI に合わせて “スケーリング” またはリサイズされ、スクリーンに完全にフィットします。

PDS-4K はボードルームのための持続可能なソリューションでもあります。

Barco の [エコスコアリングメソッドロジー](#) では、主に製品設計とパッケージにリサイクル素材を使用している点で Aスコアを獲得しています。

PDS-4K はエネルギー効率に優れた製品であり、物流や輸送のためにサイズ、重量、パッケージが最適化されています。

PDS-4K のようなフレキシブルなプレゼンテーションスイッチャーは、変化に対応でき、ディスプレイの技術的な問題を回避し、新しい機器を簡単に接続できることを保証します。

また、シャーシはモジュラー方式を採用しているため、将来的に新しい規格が導入されても、手持ちのユニットをそのまま使用することができます。

必要に応じて、新しい規格に対応したカードを追加すればよいのです。

設備への介入が少なく、誤って設定や構成を変更することが制限され、最高の可用性とアップタイムが保証されます。

ボードルームのための Barco のプレゼンテーション・スイッチング・ソリューションについてもっと知りたいですか？

[Simply switch now!](#)

もしあなたが、職場の AV システムにイメージプレゼンテーションを含めるべき理由についてもっと知りたいのであれば、[このブログ](#)をお読みください。

<https://www.barco.com/en/news/2021-03-18-screen-management>

あらゆる多目的ホールでのスクリーン・マネージメント 安心して、ワークフローに沿って、そして感動的に

2021年3月25日



社内のホールやセミナールームは、しばしば多目的スペースとして利用されます。刺激的なイベント、社内説明会、企業研修、インタラクティブな学術講演会、年次総会、セールスプレゼンテーション、セミナーなどを開催する場所として利用されています。これらのイベントは、プレゼンターが客席でライブで行うこともできれば、部分的にリモートで行い、ハイブリッドイベントやバーチャルイベントに混ぜることもできます。コンテンツの種類やテーマに関わらず、聴衆は映像体験によって魅了される必要があります。プロフェッショナルで柔軟性と信頼性に優れた最高品質の画像・映像機能を用いて、記憶に残る瞬間を作りたいものです。

多目的 [ホール](#) のセットアップにプレゼンテーションスイッチャーを追加することは、注目を集め、交流を深めるための最良の方法です。オペレーターを招いたハイエンドなイベントにも、プレゼンター自身によるシンプルなミーティングにも使用できます。適切な技術により、強力な企業ブランディング、ユニークな視聴体験の提供、シームレスな管理、舞台裏でのスムーズなワークフローを実現できます。

あらゆるコンテンツに対応するソリューション

ビデオ、グラフィックス、ライブカメラ、写真、プレゼンテーションなどをスクリーンに映し出す際には、視聴体験を重視する必要があります。特に、ライブカメラやストリーミングを追加して、対面式、ハイブリッド式、バーチャル式のイベントを行う場合は、ホールでのプレゼンテーションを高い水準で見せる必要があります。

色彩は正確に、レイアウトオプションはニーズに合わせて、トランジションはスムーズに、そして忘れられない体験を提供する必要があります。要するに、スクリーン上の観客や舞台裏のサポートスタッフを混乱させてはならないということです。

Barco の [スクリーン・マネージメント](#) ソリューションを使って、ホールやセミナールームを最大限に活用し、講堂や高等教育機関のレクチャーシアター、コンベンションセンターでハイエンドのビジュアル体験を実現してください。

シームレスな企業イベントを演出するには、プレゼンテーションスイッチャーの導入が鍵となる

Barco が提供する [PDS-4K](#) は、上記のすべてをサポートします。

ブランドイメージをサポートするために、PDS-4K は基本的なレイアウト、背景付きのパーソナライズされたレイアウト、複数の4K HDRソースの共有、オーディオのパススルー、オーディオ用のパワフルな DANTE™ システムの使用が可能です。PDSには多くの利点があります。

このスクリーン・マネージメントソリューションの詳細については、[こちら](#) をクリックするか、ブレイクアウトルームにおける PDS-4K の機能性についてのビデオをご覧ください。

[PDS 4K in breakout room - YouTube](#)

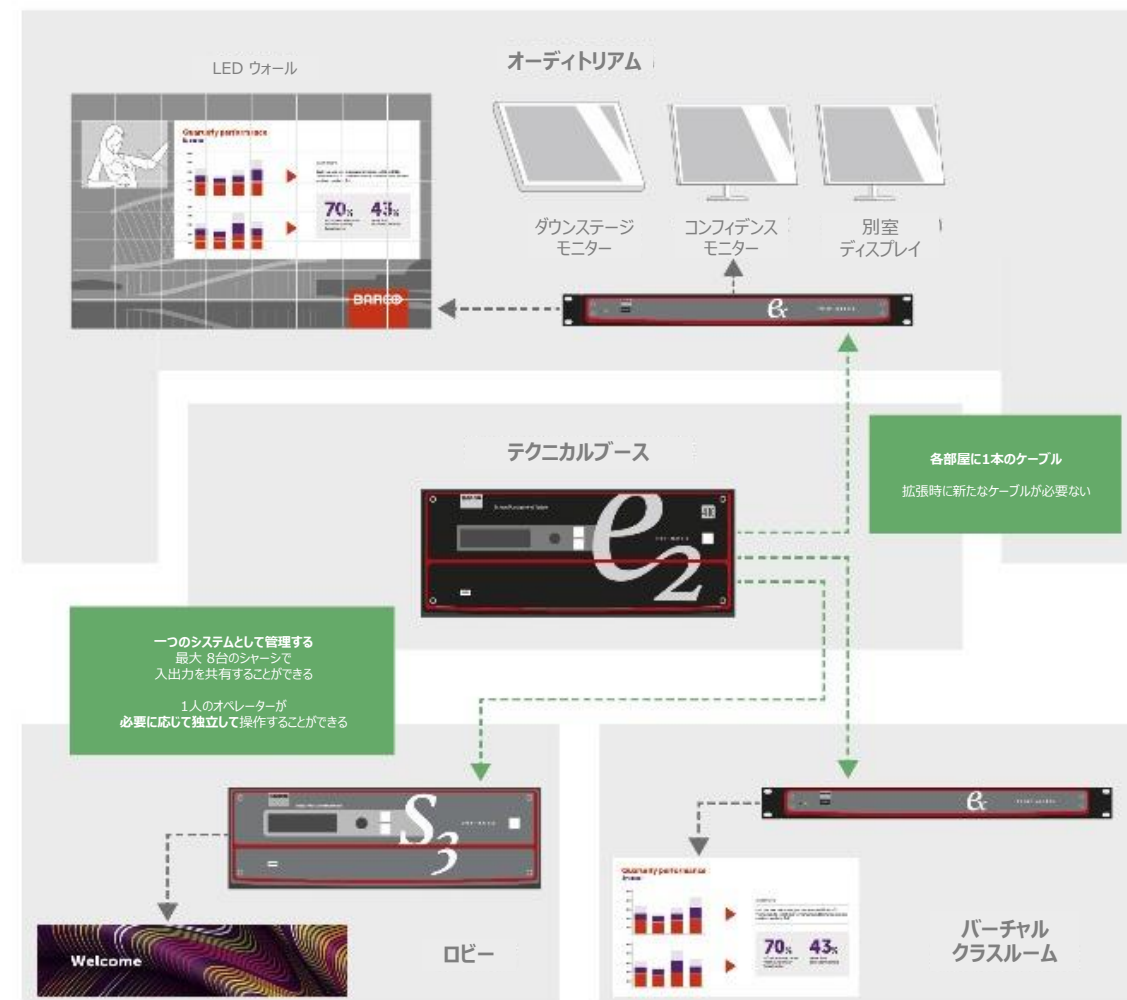
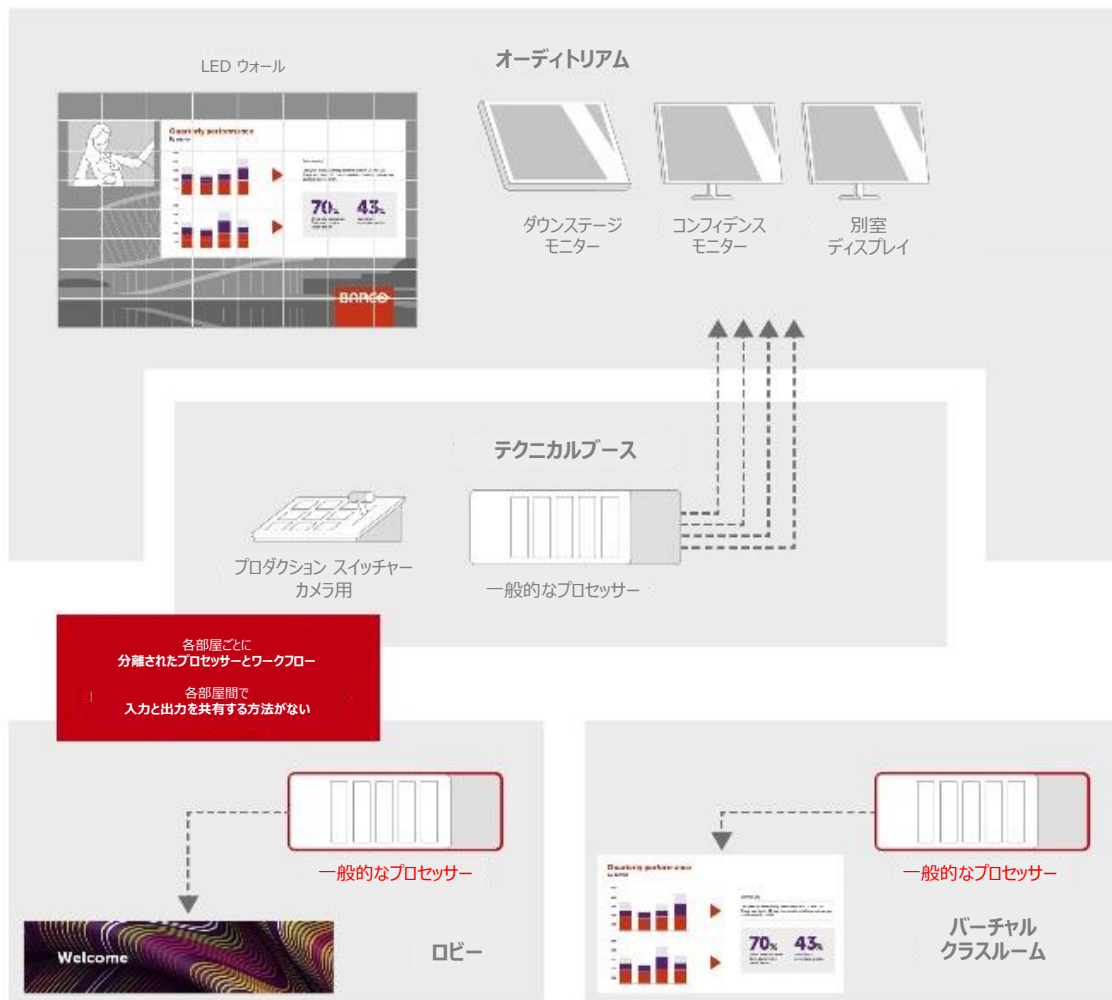
客席でハイエンドの顧客や社内イベントを行う場合、Barco Event Master **E2** または **S3** プレゼンテーション・スイッチャーを使用して、キャパシティとコントロールを追加するのが良いでしょう。これらのソリューションは、創造性、解像度、およびディスプレイの数を拡張します。複数のディスプレイを1つの大きなディスプレイに簡単に組み合わせることができます。また、会議室やロビーにあるようなリモートディスプレイをコントロールすることもできます。

Barco Event Master では、以下のことが可能です。

- ✓ 現実とディスプレイの間に視覚的な遅延がない
- ✓ 複数のディスプレイを完全に同期させることができる
- ✓ ティアリングなし：どんなに高速で複雑なコンテンツでも、視覚的なアーティファクトが発生しない
- ✓ そして、クラス最高のイメージクオリティ

圧倒的な画質で、批判的な聴衆をも魅了し、スクリーンを多目的に活用することができます。

- 投資家、顧客、サプライヤー、新しい才能を刺激するためには、常に完璧なイメージオリティが求められます。
これには、**スムーズで高速なトランジション**や、独自のスケーリングアルゴリズムによる完璧なリップシンクのための極めて低い画像遅延が含まれます。
あるコンテンツ、レイアウト、ソースから別のソースへのシームレスな流れを楽しむことができます。
完璧な色、完璧な画質、完璧なリップシンクで、あなたの 4K ビデオはきっと印象深いものになるでしょう。
- **複数のソースを扱う場合は、信頼性が鍵**になります。また、ライブ・プレゼンテーションを行う際には、完全なコントロールと障害発生リスクをゼロにすることが求められます。
システムが変換と同期を行うため、ライブスピーカーのスロットにカメラを統合する際にプロダクションスイッチャーは必要ありませんし、一般的に信号の遅延を減らしてリップシンクを向上させることができます。E2は、室内のカメラワークフローとの接続に必要なすべての機能を備えています。
最大3つの入力と静止画を持つ「自動入力バックアップ」は、ユーザーの操作を必要とせずに、信号が失われたときに特定の入力にバックアップを割り当てることが可能です。
このバックアップの切り替えは、新しいプレゼンテーションやビデオの読み込みなど、プライマリ入力のメンテナンスのためにバックアップに切り替えたい場合に、手動で起動することもできます。
このように、このソリューションは、ライブおよび24時間365日のアプリケーションにおいて、市場で最も信頼性の高いものとなっています。
- **レイアウトに制限がない**ため、ステージやコンテンツのデザインに最高の柔軟性を発揮します。
製品発表会、役員研修、基調講演など、あらゆる場面に合わせて画面レイアウトをカスタマイズすることができます。
ライブコンポジターでは、スクリーン上の任意の場所にレイヤーを配置し、サイズを調整して、カスタムルックを作成できます。
プリセットやキューを使えば、これらのコンポジションをイベント中に完璧に実行することができます。グラフィックス、ロゴ、テキストを駆使して、あなたのブランドを観客席の主役にしましょう。
- 技術をひとつのソリューションとして管理し、職場のより大きなシステムに**すべてのワークフローをリンク**させます。
Barco のプレゼンテーション・スイッチャーは、モジュール式で拡張性の高いシステムを実現します。
将来、コンベンションセンターやセミナースペースに部屋を追加したい場合にも、部屋の外に拡張することができます。すべての会議室には1つのコントロールルームが接続されており、各部屋ごとに独立したプロセッサとワークフローを持ち、部屋間で入出力を共有できない従来の典型的なセットアップに比べて、ケーブルの乱雑さやセットアップの複雑さが軽減されています。また、全帯域幅が確保され、入力の自動バックアップ機能により信頼性も万全です。
E2 では、ビデオウォールプロセッサ、マトリックスルーター、プロダクションスイッチャーの3つのデバイスが一体となっています
(ライブコンポジターを含めると4つのデバイス)。
EX をステージボックスとして使用することで、ケーブルの取り回しを容易にしたり、2台の E2 や E2 と S3 をリンクさせたりと、様々な可能性が広がります。
また、マルチオペレーター機能により、複数のオペレーターが1台の E2 システム上で互いに独立して、邪魔することなく作業を行うことができます。



市場で最も信頼性の高いソリューションを設定する

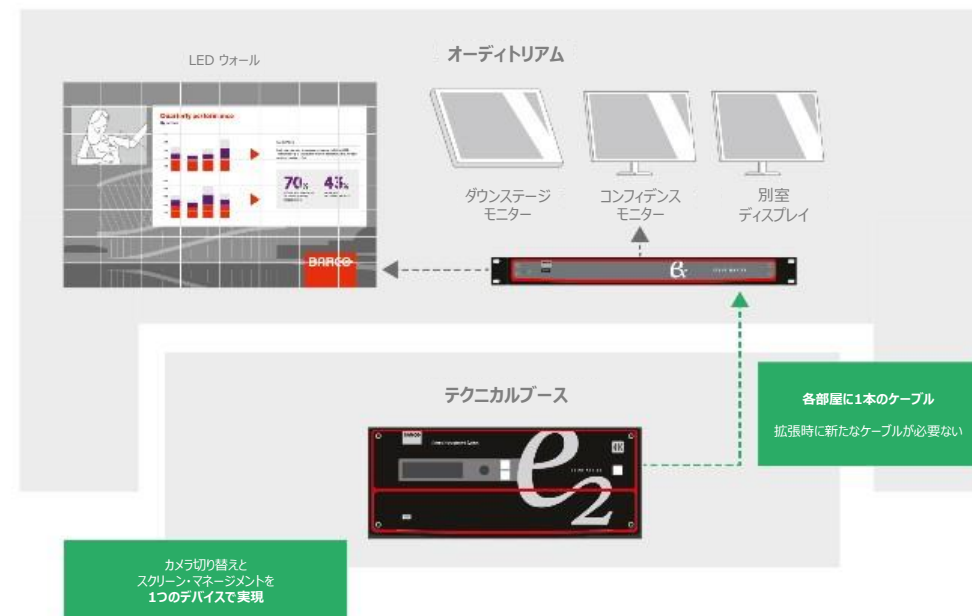
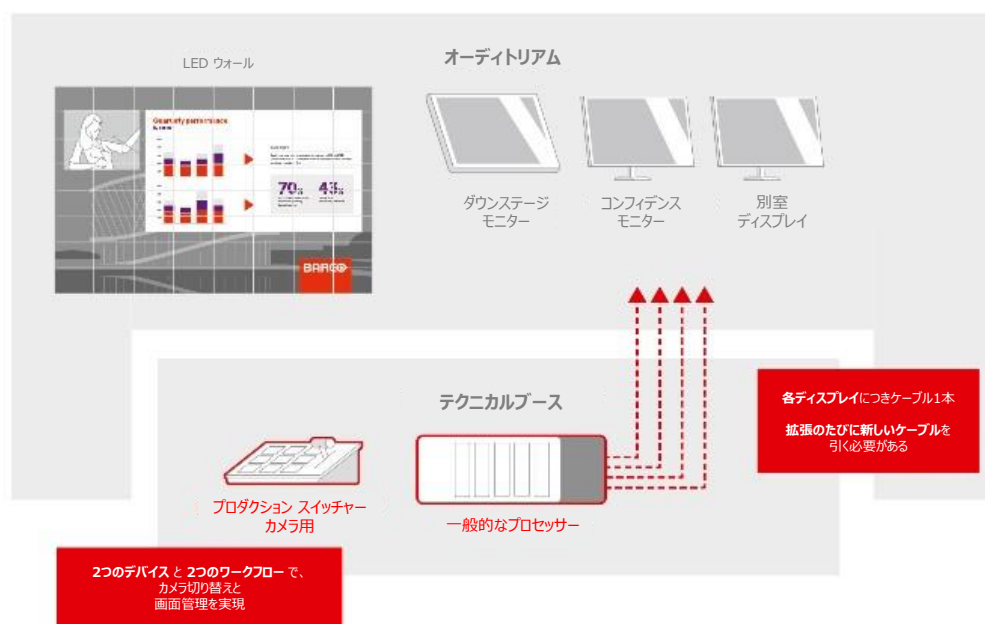
オーディトリウム、セミナールーム、レクチャーシアターのセットアップにプロ仕様のスイッチャーを追加することは、セットアップを複雑にしたり、管理を難しくしたりすることにはなりません。

PDS-4K、E2、S3 のようなスクリーンマネジメント・システムは、通常、客席近くの別のコントロールルームに設置され、プロジェクター、LCD、LED などのメインルームの複数のスクリーンを管理することができます。

PDS-4K は、ClickShare のワイヤレスコラボレーションソリューション、電話会議サービス、遠隔地の視聴者のためのストリーミングデバイス、ライブカメラ、PTZなど、複数のソースに接続することができます。コンテンツは、メインスクリーンや複数の追加スクリーンに表示されます。

また、プレゼンターの前にダウンステージモニターを設置し、後ろのメインスクリーンに表示されている内容を確認することができます。

ステージボックスとしての EX は、1本のファイバーケーブルでステージ上のすべてのソースとディスプレイを接続します。



E2 と S3 では、柔軟に**好みに合わせてコントロールシステムを選択**することができます。

プレゼンターには、外部の (カスタムの) サードパーティ製コントローラー (JSON または Telnet API 経由) を使用することができます。

また、より高度に、より速く、よりダイレクトにコントロールしたい場合は、コントローラ [EC-210](#)、[EC-30](#)、[EC-50](#) を追加することができます。

大規模なイベントでプリセット以上のものを使用したい場合は、

Barco の Event Master の操作方法を知っている**フリーランスの技術者**をいつでも雇うことができます。

E2 のインストールと操作を管理するためのトレーニングを受けた多くの外部オペレーターがいるので、あなたのイベントは安心して任せられます。

信頼性に関しては、Barco [E2 Gen2](#) と [S3-4K](#) プレゼンテーション・スイッチャーは、

24時間 365日のアプリケーションが常に機能しているという安心感をお客様に提供します。

主要ブランドやライブイベントで何千台もの実績を持つ Barco のソリューションは、最も過酷な環境でも機能することが証明されています。

冗長化された電源を備えた専用のハードウェアは、新機能を含むソフトウェアのリリースに合わせて頻繁に更新されます。

専用の Linux ベースの OS を使用することで、客席のブルースクリーンや OS リスクは過去のものとなります。

また、将来的にも安心してお使いいただけます。フレキシブルなプレゼンテーション・スイッチャーを使用すれば、変化に簡単に対応でき、技術的な表示の問題を減らし、新しい信号インターフェイスが導入されても簡単に接続することができます。

モジュラーシステムなので、新しい信号タイプに対応するために新しいボックスに投資する必要はありません。

E2 の **“Build To Order”** モジュラーシステムでは、独自の構成を設計することができます。

最初は1つのシャーシと2枚のカードでスタートし、必要に応じて後から8つのシャーシと合計96枚のカードにすることができます。

このように、E2 は市場で最も拡張性の高いモジュール式システムです。

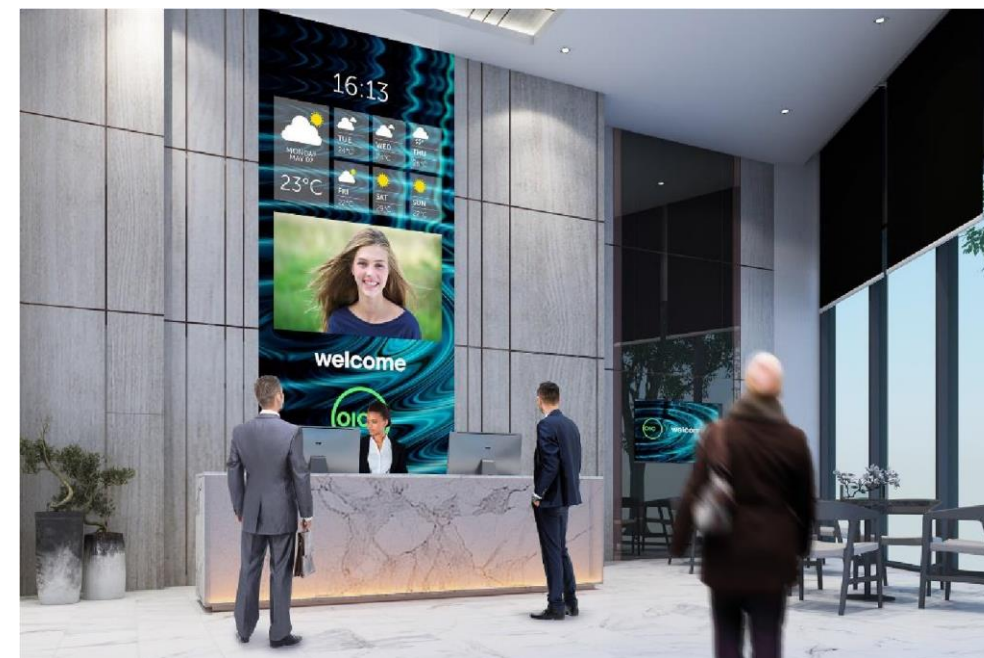
Barco のオーディトリウム向けプレゼンテーション・スイッチングソリューションについてもっと知りたいですか？

[Simply switch now!](#)

<https://www.barco.com/en/news/2021-03-25-screen-management>

あらゆるロビーやエクスペリエンスセンターでの スクリーン・マネージメント 柔軟に、完璧に、速く

2021年4月1日



企業のロビーの重要性はますます高まっています。

企業はこれまで以上に、訪問者やスタッフがドアを開けた瞬間に、感情的なつながりを持つ必要があります。

企業は、ブランドの品質と創造性、そして企業価値をアピールする必要があります。

オフィスビルに入ってすぐの企業ロビーや、複数のスクリーンを駆使した豪華なエクスペリエンスセンターでの製品展示など、一目見ただけで印象に残り、潜在的な顧客やパートナーを魅了しませんか？

これらのスペースは、魅力的なメッセージと魅力的なコンテンツでオーディエンスとコミュニケーションをとるための最もインパクトのあるプラットフォームです。

ロビーやエクスペリエンスセンターに、プロジェクター、LCD、LED を組み合わせたプロフェッショナルな **スクリーン・マネジメント** を導入することで、**美しいレイアウト**を作成したり、ニーズに合わせて**コンテンツをカスタマイズ**したりすることが、**24時間365日**可能になります。

印象的なブランド体験、歓迎のメッセージ、あるいは刺激的なタウンホール・セッションなどで、毎日オフィスを出入りする、顧客、ベンダー、戦略的パートナー、従業員の心をつかむことができます。

スクリーン・マネジメント・システムは、あなたの情報コンテンツを次のレベルに引き上げます。コンテンツを取り込み、加工し、拡大縮小し、希望のレイアウトにして、ロビーの壁面に配信します。これは、他に類を見ない柔軟性、信頼性、メンテナンスのしやすさで実現しています。



あらゆるタイプのロビーのためのソリューション

企業のロビーは社会的な拠点であり、スクリーンを使ってコンテンツのメッセージを伝えることができます。

そのメッセージは、単に実用的な情報を共有することから、魅力的なビデオで目をくらませることまで、ありとあらゆるものです。

小型ディスプレイから大型ディスプレイ、1つまたは複数のウォールの駆動、HD、4K、またはカスタムフォーマットまで、あらゆる種類の入力と出力に対応しています。

- **ウェルカム ロビー**では、会社のブランド性と情報性を兼ね備えたコンテンツが必要です。
主な目的は、ナビゲーションやサイネージを使って、会社のガイドラインや規則を訪問者に伝えることです。
また、ソーシャルメディアのフィードやダッシュボード、魅力的な企業ビデオや美しい背景などのマーケティング資料やキャンペーンを表示するのが一般的です。
- **ブランディング ロビー**は、建物に入ってきた訪問者に永続的な印象を与えるものです。
それは、印象的なマルチメディアやビデオコンテンツで印象づけることです。エントランスでは、ブランドイメージとカスタマイズされたコンテンツを重視します。
ブランドカラーを基調とし、トランジションも完璧でなければなりません。
- **タウンホール ロビー**または企業体験センターは、フレキシブルなスペースです。
ウェルカムロビーやブランディングロビーと多目的スペースが一体となっており、臨時のイベントや講演、スタッフとのミーティングなどを行うことができます。
ロビーでのミーティングやイベントでは、ビデオカメラを使ったビデオやライブ映像を使用することができ、
静的な情報提供からダイナミックな魅力的なコンテンツまで、さまざまな演出が可能です。

Barco の **S3-4K** と **E2 Gen2** プレゼンテーションスイッチャーは、上記のロビースクリーンに求められる幅広い柔軟性と高い拡張性を提供します。

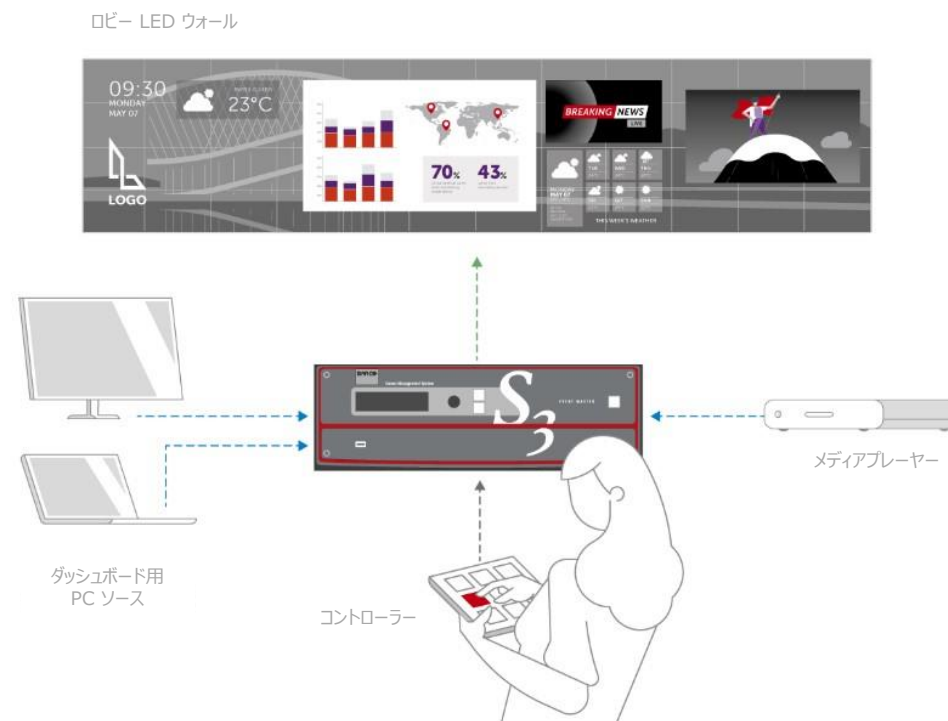
ブランディングされた背景は、高解像度・高品質のライブビデオや静止画にすることができます。

その上に、静止画やライブ映像のコンテンツを、色やフォーマット、ディテールを劣化させることなく、画面上の任意の場所にマルチレイヤーでミックスすることができます。

重要度の高いコンテンツであるとき、高品質のビジュアル体験、「本物」のシームレスなトランジション、そしてレイアウトの制限がゼロであることが求められます。

Barco の S3-4K と E2 は、グラフィック、ロゴ、テキストを簡単に呼び出せるカスタムメイドのレイアウトとプリセットで、自由に遊ぶことができます。

また、カスタマイズしたレイアウトの切り替えは、個人の端末からでも簡単かつ直感的に行うことができます。



ロビーなどでは、非常に幅の広い LED スクリーンや異形の LED スクリーンなど、**特殊な形状の LED スクリーン**がよく使われます。これらのスクリーンは、当社の「スーパーワイド入力」機能により、最大 8192 ピクセル幅の DisplayPort 1.2 コネクタで簡単に接続することができます。標準的なスクリーンのセットアップと比較し、このようなワイドセットアップでは複数のコネクタを必要とせず、1つのコネクタで済むため、接続の複雑さから解放されます。さらに、AOI 機能 (Area Of Interest) を使用することで、カスタム LED の解像度に合わせて出力サイズを調整し、どのデバイス (HD、UHD、4K) でも理解できる標準的なタイミングを送信します。標準的なコンピューターやソースを使用した場合に、画像の一部が LED スクリーンから切り離されるリスクはありません。もちろん、有名な Barco Athena™ スケーリング技術により、すべての入力は AOI に合わせて “スケーリング” またはリサイズされ、スクリーンに完全にフィットします。

ロビーと客席など、異なる部屋で行われるイベントを同じ場所で運営することで、時間とオペレーターのコストを削減することができます。また、“**マルチオペレーター**” 機能を使えば、ロビーにある複数のスクリーンを管理し、それぞれのコンテンツを簡単にコントロールしたり、必要に応じて交代したりすることができます。社内イベントやタウンホールセッションを開催する場合、複数のソースを簡単に扱うことができなければなりません。ライブプレゼンテーションでは、完全なコントロールとゼロの失敗が求められます。ライブのスピーカー枠にカメラを組み込む場合、プロダクションスイッチャーは必要ありません。放送局のようなワークフローを実現するためには、E2だけで十分なのです。さらにマルチオペレーター機能は、各オペレーターがシステムの一部にしか影響を与えないようにするので、ライブイベント中にオペレーター同士が衝突することはありません。

ImagePRO-4K は、上記の大型ユニットと同等の品質と柔軟性を、フロントパネルで制御できる小型パッケージで提供します。また、常に点灯している LED ウォールのために最高品質の信号を簡単にスケーリング、変換、スイッチングし、不具合が発生する前に効果的に解決します。ロビーに 4K またはそれ以下のスクリーンが 1~2台しかなく、最大 4つの入力ソースが必要な場合、ImagePRO-4K はディスプレイを輝かせることができます。複数のソース間でクリーンで高速なトランジションを実現し、クラス最高のスケーリングとクロッピングを実行することで、常に魅力的な 4K 画像でアピールできます。当社のソリューションはモジュール式の入出力オプションを備えているため、4K ビデオの一般的なインターフェースをすべて変換およびスケーリングすることができ、完璧な画像とフレーム同期を維持しながらスライスとダイシングを簡単に行うことができます。

ロビーでの勝利への信頼性

Barco [Event Master プレゼンテーションスイッチャー](#)、ImagePRO-4K および EX スケーリングソリューションは、職場、ホテル、カジノ、その他の会場での 24時間365日のロビーアプリケーションとして、市場で最も信頼性の高い製品です。主要ブランドやライブイベントで何千台もの実績を持つ当社のシステムは、最も過酷な環境下でも機能することが証明されています。

また、E2 と S3 には、**入力の自動バックアップ機能**があります。ライブイベントでは、入力や背景のバックアップが重要です。1台のユニットが故障しても、バックアップの入力が常に利用でき、プリセットを変更する必要もありません。詳しくは、[以前のブログ](#)で、客席でスクリーンマネージメントシステムを使用するメリットについてご紹介しました。

スケーラブルなプレゼンテーションスイッチャーがあれば、変化への対応が容易になり、技術的な表示の問題を減らし、新しい信号インターフェースが導入されても簡単に接続することができます。また、将来的にも安心してお使いいただけます。当社のソリューションは**モジュール式で拡張性**があるため、新しい信号タイプに対応するために新しいボックスに投資する必要はありません。E2 の **“Build To Order”** モジュール方式では、独自の構成が可能です。最初は 1つのシャーシと 2枚のカードでスタートし、必要に応じて後から 8つのシャーシと合計 96枚のカードにすることができます。このように、E2 は市場で最も拡張性の高いモジュール式のシステムであり、成長する能力を備えています。

また、ロビーでの大規模なイベントでプリセット以上のものを使用したい場合は、Barco の Event Master ポートフォリオの操作方法を知っている**フリーランスの技術者**をいつでも雇うことができることも忘れてはいけません。E2 のインストールと運用を管理するためのトレーニングを受けた多くの外部オペレーターがいるので、あなたのイベントは安心して任せることができます。

ロビーやエクスペリエンスセンターのためのバルコのプレゼンテーション・スイッチング・ソリューションについて、もっと知りたいと思いませんか？

[Screen Management - Barco](#)

<https://www.barco.com/en/news/2021-04-01-screen-management-in-any-lobby>

The logo for Barco, featuring the word "BARCO" in white capital letters on a red square background.

バーチャルスタジオのスクリーン・マネージメント 非の打ちどころのない、 インタラクティブでインパクトのあるビジュアライゼーション

2021年4月22日



イベント主催者は **バーチャルイベントやハイブリッドイベントの可能性** を追求する必要に迫られており、
バーチャルな取り組みの数は顕著に増加していると考えられます。
その結果、イベント業界では、純粋なバーチャルイベントやハイブリッドイベントをサポートする
常設のバーチャルスタジオを建設する先進的な企業が増えています。

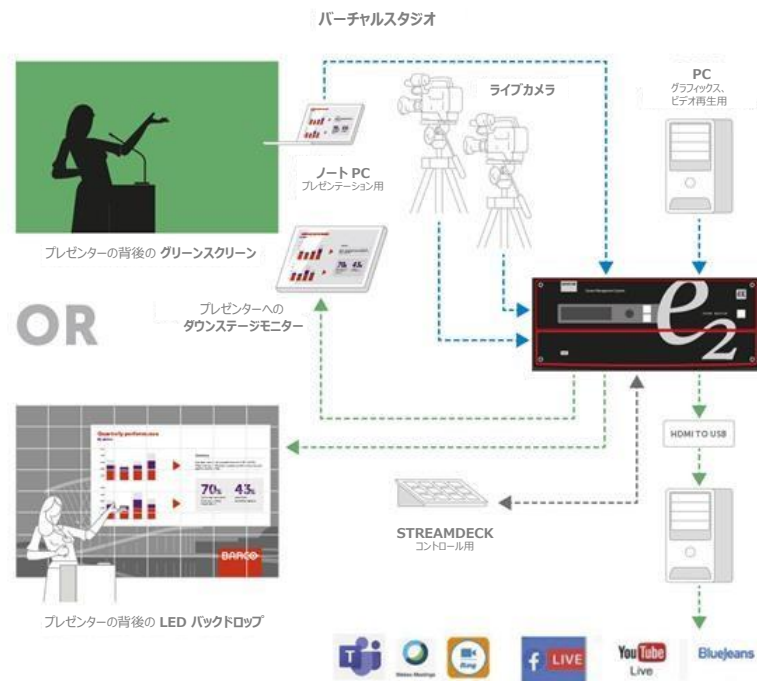
バーチャルスタジオを作るには？

このバーチャルスタジオを **テレビスタジオ** に例えることができます。実際、バーチャルイベントの開催は、多くの点でテレビの制作や放送に似ています。これらのスタジオには、グリーンスクリーンやビデオウォールが設置されています。多くはダイレクトビュー **LED** ですが、**LCD** や **RPC** の場合もあります。*

優れたバーチャルスタジオの頭脳となる、優れたスクリーン・マネージメント・システム

このシステムは、さまざまなソースやコンテンツの入力を取り込み、信号を処理、スケーリング、変換して、スタジオ内のさまざまなスクリーンやストリーミングプラットフォームに配信します。

画面の管理を一元化することで、ライブ放送ではすべてが同期して動作するようにし、同時にクリエイティブでインタラクティブなコンテンツの可能性を広げます。



* テレビ背景用のビデオウォール技術の長所と短所については、先日公開した [このブログ](#) で詳しく紹介しています。

バーチャルスタジオでスクリーン・マネージメントが重要な理由とは？

2021年のバーチャルプロダクションを運営する上での最大の課題の一つは、観客を惹きつけておくことです。

もちろん、視聴者の参加はホストや主催者にとって常に最重要事項であるべきですが、遠隔地にいる人を参加させることはそれなりの課題をもたらします。

その一つが、2020年に多くの人を経験した“Zoom fatigue”と呼ばれるバーチャルな燃え尽き症候群です。

バーチャルプロダクションを成功させたいのであれば、

オンラインミーティングやウェビナー、ウェブキャストが氾濫している中で、自分がステップアップし、他とは違う存在になる必要があります。

創造性を発揮して注目を集め、ダイナミックなビジュアルで参加者を惹きつけましょう。

内容的には、トランジション、クリエイティブな画像構成、ピクチャー・イン・ピクチャー（PIP）などを扱うことができます。

このような重い計算をリアルタイムで行い、不具合やアーチファクトが発生しないようにするには、強力な処理能力が必要です。

ソフトウェアベースのツールでは、機能性や信頼性の面で限界があります。

プロフェッショナルなイベントには、目的に合わせて構築された決定性のあるシステムが必要です。

Barco の [スクリーン・マネージメント製品群](#) は、テレビの背景やバーチャルスタジオには欠かせません。

通常のビジネスプレゼンテーションではなく、テレビ番組を見ているような印象を与えたいと考えました。複数のカメラアングル、ビデオクリップの挿入、ダイナミックな背景、ピクチャーインピクチャーのスライドなどです。グリーンスクリーンと E2 のクロマキー機能を使用し、ライブカメラとプレゼンテーションのレイヤーを変えることで、ユーザーエクスペリエンスを向上させ、基本的な Webex や Teams のミーティングとの差別化を図りました。



Laurent Theurin

[Barco G100 ローンチイベント](#)

E2 オペレーター

BARCO

バーチャルスタジオに Barco の E2 を選択する5つの理由

プロフェッショナルなバーチャルイベントで視聴者を感動させたいなら、Barco **E2** と **S3** はあなたのバーチャルスタジオに理想的な追加アイテムとなるでしょう。

1. イベントやテレビの分野では、視覚的な創造性が根付いていますが、バーチャルの代替手段に切り替える際に、なぜそれをあきらめなければならないのでしょうか？もし私たちが本当に“Zoom fatigue”に対処しているのであれば、“Zoom box”の外に出て考えるべきだと思います。文字通りです。バーチャルスタジオに E2 が 1台あれば、最大 32枚の HD レイヤーで**カスタムキャンバス**を作ることができます。制限はなく、レイヤーの配置も自由自在です。ライブカメラを含むすべての入力ソースをつなぎ合わせて、**シームレスでクリエイティブかつダイナミックなビジュアル**に仕上げることができます。これらのレイアウトは、シーンや放送中の様々な瞬間に合わせてプリセットすることができ、**その場でプリセットを簡単に切り替える**ことができます。
2. Barco Event Master スクリーン・マネージメント・ソリューションは、すべてのバックドロップ技術に対応しています：LED、LCD、プロジェクター。また、スタジオ内の**グリーンスクリーン**にも魔法をかけます。グリーンスクリーンを使えば、バーチャルスタジオの雰囲気スイッチひとつで変えることができ、プレゼンターをどんな環境にも配置することができます。また、E2プロセッサの**クロマキーイング機能と12ビット処理**のおかげで、数回クリックするだけでグリーンファブリックの目に見えるシワを取り除き、完璧な結果を得ることができます！
3. プロとしての自覚と中断しないエンゲージメントのためには、生放送中にダウンタイムがないことが非常に重要です。そのため、Barcoのスクリーンマネージメントデバイスは、入力の**バックアップソリューション**としても機能し、スムーズな放送を行うための100%の安心感を提供します。入力のバックアップ機能は、信号が失われたときに割り当てられたバックアップソースへの**自動フェイルオーバー**を有効にすることで、黒い画面や空の背景を避けることができます。また、外部システムが安定したときには、すべてのプリセットを再構築することなく、元の入力や背景に戻すことができます。さらに、ホットスワップ可能な電源を冗長化することで、放送の中断を防ぐことができます。E2 と S3 は**信頼性が高く、安心してバーチャルプロダクション**を行うことができます。
4. ライブプロダクションのもう一つの重要な要素は、シンクロナイズです。S3 と E2 は、ハウスシンク信号にロックすることができ、すべての入出力を同期させることができます。さらに、Barco は市場で**最も低い処理レイテンシー（1フレーム未満）**を提供しているので、ライブカメラ、室内の複数のディスプレイ、出力は完璧なリップシンクで動作します。現実とディスプレイの間に視覚的な遅れが生じることなく、ある種類のコンテンツ、レイアウト、ソースから別のソースへの**シームレスフロー**を楽しむことができます。ダイナミックな背景、最高の画質、**完璧なリップシンクインタラクション**により、あなたのプロダクションはきっと印象深いものになるでしょう。さらに、**ファイバー延長ソリューション**でシステムを拡張しても、圧縮や追加の遅延はなく、最大 300m まで信号の帯域幅を維持します！
5. E2 は、あなたの**ショー・イン・ボックス**です。1つのボックスで、放送の制作サポート、レコーダーやストリーミングシステムへの供給をすべて行うことができます。Event Master Toolset ソフトウェアが**カメラのワークフローをサポート**するため、カメラ用のプロダクションスイッチャーを追加する必要がありません。また、新しい**マルチオペレーター機能**により、1台の E2 システムで、複数のオペレーターが別の部屋で独立して異なるワークフローで作業するハイブリッドイベントを、外部ルーターやコンフリクトなしで簡単にセットアップできます。

将来を見据えたスケーラブルなソリューション

大手ブランドやイベント会場で多くの実績を持つ Barco の画像処理は、ライブイベント業界において、妥協のない画質と過酷な環境下での確かな信頼性で知られています。あらゆるデジタルキャンバスに対応し、バーチャルなものも含めた**あらゆるイベント構成に対応できる拡張性と柔軟性**を備えています！

Event Master E2/S3 は、標準構成、完成構成、在庫構成があります。

しかし、このシステムは拡張性のあるモジュラーシステムであるため、**BTO “Build To Order” システム**としても利用可能です。

わずか2枚のカードを搭載した1台のシャーシから、96枚のカードをすべて搭載した8台のシャーシまで、

Event Masterは市場で最も拡張性が高く、I/O密度の高いスクリーン管理システムです。

技術的には、システムの入力は標準的なライブイベントのものと同じです。

バーチャルスタジオに必要なものは、E2のメイン出力を制作物の放送に使用するストリーミングプラットフォームに直接接続する**キャプチャーカード**だけです。

世界中で **1,000人以上の Event Master オペレーター**が認定されているので、

バーチャルスタジオで大規模なプロダクションを開催する際には、高いスキルを持つフリーランスのオペレーターを追加で起用することも容易です。

E2 や S3 を追加でレンタルすることも、**世界中の Barco Event Master 製品**のレンタル市場では問題になりません。

また、バーチャルスタジオの制作をさらに充実したものにするために、**Barco weConnect** プラットフォームを使用することができます。

単方向のパッシブな放送から脱却した weConnect は、双方向のライブイベントや活気あるオーディエンスのためのプロフェッショナルなソリューションです。

詳しくは[こちらのリーフレット](#)をご覧ください。

また、Barco (virtual) Event Masterポートフォリオの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

Barco Event Masterポートフォリオが貴社の [会議室](#)、[講堂・ホール](#)、[ロビー](#)、[エクスペリエンスセンター](#) にもたらす意味については、他のブログ記事をご覧ください。

<https://www.barco.com/en/news/2021-04-22-screen-management-in-virtual-studios>

